



2023年6月28日

各位

会社名 日華化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 江守 康昌
 (コード番号 4463 東証プライム・名証プレミア)
 問合せ先 取締役執行役員 管理部門長
 澤崎 祥也
 (TEL 0776-24-0213)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更） 及びスタンダード市場への選択申請及び適合状況について

当社は、2021年11月19日に、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を、2023年2月10日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画の更新（計画期間の変更）について」を公表し、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組を進めてまいりました。

今般、2023年4月1日に施行された東京証券取引所（以下、「東証」といいます。）による規則改正に伴いスタンダード市場への上場の再選択の機会が得られたことから、社内で協議を重ねた結果、本日の取締役会において、現在の「プライム市場」から「スタンダード市場」へと戦略的に市場区分を変更する選択申請を行うことを決議し、東証へ申請いたしました。

なお、スタンダード市場への選択理由及びスタンダード市場の上場維持基準への適合状況については下記のとおりです。

記

1. 当社のプライム市場の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2022年12月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、2023年2月10日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画の更新（計画期間の変更）について」として公表しておりますが、その推移を含め下表のとおりです。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率	平均売買 代金	純資産の 額
当社の 適合状況 及び その推移 ※1	2021年6月末時点 (移行基準日時点)	3,289人	64,757単位	72.9億円	36.5%	0.13億円	正
	2021年12月末時 点※2	4,474人	93,712単位	84.5億円	52.9%	0.27億円	正
	2022年12月末時 点	4,410人	90,531単位	78.2億円	51.1%	0.19億円	正
上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	0.2億円	純資産の 額が正
計画期間				2025年 12月末		2025年 12月末	

※1. 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 当社が算定した適合状況です。

2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2021年11月19日公表の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」において、プライム市場の上場維持基準適合に向けた取り組みの基本方針を定め、企業価値の向上、株式市場におけるプレゼンス向上に取り組んでまいりました。

取組の実施状況及び評価につきましては2023年2月10日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画の更新（計画期間の変更）について」※3に記載のとおりであります。

※3. 2023年2月10日公表「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画の更新（計画期間の変更）について」(<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4463/tdnet/2234264/00.pdf>)

3. スタンダード市場の選択理由

今般、2023年4月1日に施行された東証による規則改正に伴いスタンダード市場への上場の再選択の機会が得られたことから、社内で協議を重ねた結果、以下の理由により現在の当社にとって東証スタンダード市場への上場選択が最適であると判断いたしました。

- 1) 株主様に安心して当社株を保有・売買できる環境を確保（上場廃止等のリスクを回避）するため
- 2) 近い将来、企業価値を大きく向上させ、株主様への還元を高いレベルで安定的に実行できるようになるべく、まずは、高収益化に向けた土台を固める施策に経営資源を優先的に振り向けるため
 - ・ 化粧品事業拡大のための大型投資（新工場建設やマーケティング強化など）
 - ・ 化学品 EHD 事業領域への積極投資（新規事業育成、新技術探索、M&A など）
 - ・ DX や人材への積極投資 など

なお、スタンダード市場への移行後も、株主還元につきましては「中期経営計画（INNOVATION25）の更新（2023年2月10公表）」(<https://www.nicca.co.jp/image/12d8cde67278dbd6add3b876e67d10c9f0ea5cce.pdf>)にて示した方針に従い実行するとともに、株主様及び投資家様との長期的な信頼関係構築のために、引き続き、適時適切な情報開示と積極的な対話にも努めてまいります。

4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

2022年12月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準で適合していなかった流通株式時価総額及び1日平均売買代金について、スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は下表のとおりであり、前期下半期（2022年7月～12月）の月平均売買高基準も10単位以上あることから、スタンダード市場の全ての上場維持基準に適合しております。

なお、今後、上場維持基準の判定基準日時点においてスタンダード市場の上場維持基準の全てに適合している場合には「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示は不要となりますので、適合計画の進捗についての開示は行いません。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	月平均売買高
当社の適合状況	2022年12月31日時点	4,410人	90,531単位	78.2億円	51.1%	5,032単位
スタンダード市場の上場維持基準		400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上	10単位以上

注. 月平均売買高は2022年7月から2022年12月までの売買高合計を6（ヵ月）で除して月平均とした当社試算によるものです

以上